

『リベラルアーツ学群プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この履修モデル集は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

履修モデル集は、各プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望するプログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・特に、プログラムのカリキュラムが、先修条件が設定されていて履修順序に留意する必要があるのか、比較的自由に履修できるのかで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各プログラムを修了するためにはメジャー32単位、マイナー16単位の科目を修得することが必要ですが、どのプログラムも、それを上回る数の科目を提供しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたテーマの例にそったカリキュラムを示したものです。
- ・各プログラムの「履修モデル」ページには、そのプログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目(教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目)です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、そのプログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、30のプログラムがありますが、この冊子には、各プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心あるプログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、モデルのとおり履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

文学プログラム

履修のしかた

文学プログラムは、日本・中国・英米を中心とした様々な国の文学・文化について、広く深く学ぶことを目的としたプログラムです。履修の際には、以下の点に留意してください。

★科目は、大きく分けて「共通科目」と「各国文学」の2つに分けられています。「共通科目」には、文学全体に関係した科目や、日本・中国・英米以外の国の文学を扱う科目などが含まれています。「共通科目」のうち6単位選択必修となっている5科目は、文学の基礎を固めるという目的をもつものですので、これらを最初に履修することを推奨しますが、他の「共通科目」や「各国文学」と同時に履修していてもかまいません。

★「各国文学」については、日本・中国・英米の文学・文化の科目で構成されており、一つの国の文学・文化を集中的に学ぶことも、様々な国の文学・文化を自由に組み合わせることも可能です。各文学の入門としては、文学史の科目をまず履修することをお勧めします。

★また、日本文学・中国文学を深く学ぶ場合は漢文の知識が必須であるため、「中国語文言文・漢文入門」を早い時期に履修しておいてください。

他のプログラムとの関係

★文学プログラムと特に関係が深いプログラムをマイナーに選ぶとすれば、社会領域の歴史学や社会学、統合領域の日本研究、アジア研究、アメリカ研究、言語教育があります。これらをマイナーにすれば、さらに広い視野をもって文学を眺めることができます。

★また、人文領域の他のプログラム(言語学・哲学・宗教学・心理学・コミュニケーション学)はすべて文学とも深いつながりがあるものですから、余裕があればこれらからも履修するとよいでしょう。同じ人文領域内なので、卒業要件を満たすメジャー・マイナー登録やダブルメジャー登録はできませんが、これらの中でも特に言語について学ぶことは、文学を理解する上で大変重要です。

留学・教職その他

★留学は、それぞれの国の言葉に直に触れ、文学の背景となる文化を肌で感じる良い機会ですので、可能であればぜひ参加してください。日本文学を学ぶ上でも、他の文化に触れることで日本文化の特色がより鮮明に理解でき、さらに世界における日本文化の受容についても知ることができるという意味で、大変有益です。桜美林には、GO プログラム、長期交換留学プログラム、短期留学プログラムなどの様々なプログラムがありますので、積極的に検討してみてください。

★国語・中国語・英語の教職課程を取る人は、メジャーとして言語教育プログラムを選ぶことになると思います。言語教育には文学プログラムにある科目も含まれてはいるものの、文学以外の科目も数多く履修しなければならないため、文学をさらに学びたい人は、文学プログラムをマイナーもしくはダブルメジャーにするとよいでしょう。

学生へのメッセージ

文学プログラムには様々な科目があるため、どのように履修していけばいいのか戸惑う人もあるでしょう。迷ったら、履修モデルを参考にしてください。履修モデルは、みなさんの指針となるものですが、あくまで推奨される科目を示しているのであって、完全にこの通りに履修しなければならないというわけではありません。ですから、履修モデルを参考にしながら、自分の興味・関心に応じて自由に履修計画を立ててください。もちろん、文学プログラムの教員にアドバイスを求めることもできますので、困った時には相談してください。文学を学ぶことによって、みなさんの精神世界が広く豊かなものになり、社会のために力を尽くせる人になることを願っています。

文学プログラム

1 日本文学を中心に学びたい人向け履修モデル

本履修モデルは、豊かな伝統を持つ日本文学・文化を重点的に学びたい人、日本文学を学ぶことを通じて広く深い教養と知識を修得したい人のためのモデルです。専門的な日本文学の研究法を学ぶことを通じて、理解力・表現力・思考力・鑑賞力を高めることを目的としています。「各国文学」のカテゴリーからは日本文学に関する科目を履修し、「共通科目」のカテゴリーからも、日本文学を扱う科目を履修します。「各国文学」の科目については、まず日本文学史を学び、次に時代別の「〇〇文学講読」の科目を学んで基礎を作り、その後時代別の「〇〇文学特論」や「〇〇文学の世界」を学んでいくのが良いでしょう。「〇〇文学特論」と「〇〇文学の世界」にはそれぞれ先修条件が付いているので、履修の順番に注意して下さい。なお、日本文学の学びを中心にする事で、「国語」の教職課程を目指すことができます。

文学プログラム科目

Level カテゴリ	100			200			300			400		
	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
共通科目	○	創作研究	2		文学理論	2						
	○	編集研究	2	○	現代作家研究	2						
				○	現代作品研究	2						
				○	比較文学	2						
					広域文学交流史	2						
					世界文学特論	2						
					表象文化論	2						
				翻訳論	2							
各国文学		英米文学史Ⅰ	2		英米児童文学	2		英米詩A	2			
		英米文学史Ⅱ	2		アメリカの文化	2		英米詩B	2			
		中国文学概論	2		イギリスの文化	2		英小説A	2			
		中国古典文学史Ⅰ	2		英米文化講読	2		英小説B	2			
		中国古典文学史Ⅱ	2		中国文化研究A	2		米小説A	2			
		中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅰ	2		中国文化研究B	2		米小説B	2			
		中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅱ	2	○	古代文学講読	2		英米演劇	2			
		中国文化概論	2	○	平安文学講読	2		テーマで読む英米文学	2			
	○	日本古典文学史	2	○	中世文学講読	2		中国古典文学研究A	2			
	○	日本近代文学史	2	○	江戸文学講読	2		中国古典文学研究B	2			
				○	近代文学講読	2		中国近現代文学・中国語圏文学研究A	2			
				○	中国語文言文・漢文入門	2		中国近現代文学・中国語圏文学研究B	2			
								○ 平安文学特論	2			
								○ 中世文学特論	2			
								○ 江戸文学特論	2			
								○ 近代文学特論	2			
								○ 平安文学の世界	2			
							○ 中世文学の世界	2				
							○ 江戸文学の世界	2				
							○ 近代文学の世界	2				

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・ 文学入門〔2〕
- ・ 方法としての文学〔2〕
- ・ 人文探究(児童文学を読む)〔2〕
- ・ 人文探究(日・中・英文学における「自然」)〔2〕
- ・ 日本語学概論〔2〕
- ・ 日本語表現〔2〕
- ・ 日本語の語彙・意味〔2〕
- ・ 国語・漢字演習Ⅰ〔2〕
- ・ 国語・漢字演習Ⅱ〔2〕
- ・ 専攻演習Ⅰ・Ⅱ〔各2〕
- ・ 卒業論文〔4〕

文学プログラム

2 中国文学を中心に学びたい人向け履修モデル

この履修モデルは、中国文学を中心に学び、中国と東アジアの文学と文化について理解を深めていくことに主眼をおいたモデルです。
 基盤となる科目は、概論科目「中国文学概論」「中国文化概論」、文学史科目「中国古典文学史Ⅰ・Ⅱ」「中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅰ・Ⅱ」、講読入門科目「中国語文言文・漢文入門」で、その学びを起点として古典文学研究を中心とする方向、近現代文学研究を中心とする方向、文化研究を中心とする方向のいずれかを選択し、学びを深めていくことになるでしょう。
 ただし、いずれにしても中国の古典文学、近現代文学、文化の3分野について満遍なく履修していくことが理想で、中国語に関わる科目や中国思想に関わる科目を含めて幅広く科目を履修していくことが望まれます。また、「比較文学」「文学理論」「翻訳論」や日本文学をはじめとした他地域の文学科目を履修することで、さらに広い視野から中国の文学と文化を見つめ直すことも重要であるといえるでしょう。

文学プログラム科目

level カテゴリ	100			200			300			400		
	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
共通科目		創作研究	2	○	文学理論	2						
		編集研究	2		現代作家研究	2						
					現代作品研究	2						
					○ 比較文学	2						
					○ 広域文学交流史	2						
					○ 世界文学特論	2						
					表象文化論	2						
各国文学		○ 翻訳論	2									
		英米文学史Ⅰ	2		英米児童文学	2		英米詩A	2			
		英米文学史Ⅱ	2		アメリカの文化	2		英米詩B	2			
		○ 中国文学概論	2		イギリスの文化	2		英小説A	2			
		○ 中国古典文学史Ⅰ	2		英米文化講読	2		英小説B	2			
		○ 中国古典文学史Ⅱ	2	○	中国文化研究A	2		米小説A	2			
		○ 中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅰ	2	○	中国文化研究B	2		米小説B	2			
		○ 中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅱ	2		古代文学講読	2		英米演劇	2			
		○ 中国文化概論	2		平安文学講読	2		テーマで読む英米文学	2			
		日本古典文学史	2		中世文学講読	2	○	中国古典文学研究A	2			
		日本近代文学史	2		江戸文学講読	2	○	中国古典文学研究B	2			
					近代文学講読	2	○	中国近現代文学・中国語圏文学研究A	2			
					○ 中国語文言文・漢文入門	2	○	中国近現代文学・中国語圏文学研究B	2			
								平安文学特論	2			
								中世文学特論	2			
								江戸文学特論	2			
								近代文学特論	2			
								平安文学の世界	2			
								中世文学の世界	2			
							江戸文学の世界	2				
							近代文学の世界	2				

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・ 中国語Ⅰ～Ⅳ〔各2〕
- ・ 文学入門〔2〕
- ・ 人文探究(日・中・英文学における「自然」)〔2〕
- ・ 中国思想概論〔2〕
- ・ 中国思想研究〔2〕
- ・ 中国語学概論〔2〕
- ・ 中国語の文法〔2〕
- ・ 中国語の音声〔2〕
- ・ 中国語の諸相〔2〕
- ・ 中国語学研究A〔2〕
- ・ 中国語学研究B〔2〕
- ・ 中国地域研究A〔2〕
- ・ 中国地域研究B〔2〕
- ・ 専攻演習Ⅰ・Ⅱ〔各2〕
- ・ 卒業論文〔4〕

文学プログラム

3 英米文学を中心に学びたい人向け履修モデル

本履修モデルは、英米文学・文化を重点的に学びたい人や、英米文学を学ぶことを通して真の英語力をつけたい人のためのモデルです。「各国文学」のカテゴリーからは英米文学・文化に関する科目を履修し、「共通科目」のカテゴリーからも、英米文学を比較的多く扱う科目を履修します。「共通科目」の科目については、文学の基礎を固めるためにまず6単位選択必修になっている科目から学んでいきます。「各国文学」の科目については、最初に文学史を学んで全体像をつかみ、次に英米の文化について学んだ後または同時に英米文学を学んでいくのが良いでしょう。もちろん、ここで推奨科目となっていない科目も、文学を様々な観点から考える上で役に立ちますから、各人の興味に合わせて組み入れてかまいません。「その他の推奨科目」にある「英語総合演習」や「英語エレクトィブ」といった科目もできるだけ履修して確かな英語力をつけることも、英米文学を理解する上では重要です。

文学プログラム科目

Level カテゴリー	100			200			300			400		
	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
共通科目		創作研究	2	○	文学理論	2						
		編集研究	2	○	現代作家研究	2						
					現代作品研究	2						
					○	比較文学	2					
						広域文学交流史	2					
						世界文学特論	2					
						表象文化論	2					
					○	翻訳論	2					
各国文学	○	英米文学史Ⅰ	2	○	英米児童文学	2	○	英米詩A	2			
	○	英米文学史Ⅱ	2	○	アメリカの文化	2	○	英米詩B	2			
		中国文学概論	2	○	イギリスの文化	2	○	英小説A	2			
		中国古典文学史Ⅰ	2	○	英米文化講読	2	○	英小説B	2			
		中国古典文学史Ⅱ	2		中国文化研究A	2	○	米小説A	2			
		中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅰ	2		中国文化研究B	2	○	米小説B	2			
		中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅱ	2		古代文学講読	2	○	英米演劇	2			
		中国文化概論	2		平安文学講読	2	○	テーマで読む英米文学	2			
		日本古典文学史	2		中世文学講読	2		中国古典文学研究A	2			
		日本近代文学史	2		江戸文学講読	2		中国古典文学研究B	2			
					近代文学講読	2		中国近現代文学・中国語圏文学研究A	2			
					中国語文言文・漢文入門	2		中国近現代文学・中国語圏文学研究B	2			
								平安文学特論	2			
								中世文学特論	2			
								江戸文学特論	2			
								近代文学特論	2			
								平安文学の世界	2			
								中世文学の世界	2			
								江戸文学の世界	2			
								近代文学の世界	2			

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・ 英語エレクトィブⅢ-上級のReading科目〔各1〕
- ・ 人文探究(ヨーロッパ古典文学を読む)〔2〕
- ・ 人文探究(日・中・英文学における「自然」)〔2〕
- ・ 英語学概論〔2〕
- ・ 英語の文法Ⅰ〔2〕
- ・ 英語の音声〔2〕
- ・ 英語の意味〔2〕
- ・ 英語総合演習Ⅰa・Ⅰb〔各2〕
- ・ 英語総合演習Ⅱa・Ⅱb〔各2〕
- ・ 専攻演習Ⅰ・Ⅱ〔各2〕
- ・ 卒業論文〔4〕

文学プログラム

4 様々な文学を広く学びたい人向け履修モデル

この履修モデルは、日本・中国・英米の文学だけにとどまらず、様々な文学を広く学び、様々な角度から「文学とはなにか」を考えたい人のためのモデルです。そのため、日本・中国・英米文学以外の文学や、文学同士の相互関係、文学テキストの外側に位置するものと文学との関係などについて学が「共通科目」に重きをおいて学んでいきます。「各国文学」については、日本・中国・英米の文学の基礎として、文学史やそれほど高い語学力を必要としない科目を中心に履修します。

履修する順序については、まず「共通科目」の6単位選択必修の科目で文学の基礎を固めることを勧めますが、その後は興味に応じて自由に履修してよいでしょう。「その他の推奨科目」にある科目以外に、他のプログラムの科目なども履修しながら、「文学とはなにか」を追究してください。

文学プログラム科目

level カテゴリ	100			200			300			400		
	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
共通科目	○	創作研究	2	○	文学理論	2						
	○	編集研究	2	○	現代作家研究	2						
				○	現代作品研究	2						
				○	比較文学	2						
				○	広域文学交流史	2						
				○	世界文学特論	2						
各国文学	○	英米文学史Ⅰ	2	○	英米児童文学	2	英米詩A	2				
	○	英米文学史Ⅱ	2		アメリカの文化	2	英米詩B	2				
	○	中国文学概論	2		イギリスの文化	2	英小説A	2				
	○	中国古典文学史Ⅰ	2		英米文化講読	2	英小説B	2				
	○	中国古典文学史Ⅱ	2		中国文化研究A	2	米小説A	2				
	○	中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅰ	2		中国文化研究B	2	米小説B	2				
	○	中国近現代文学・中国語圏文学史Ⅱ	2		古代文学講読	2	英米演劇	2				
		中国文化概論	2		平安文学講読	2	テーマで読む英米文学	2				
	○	日本古典文学史	2		中世文学講読	2	中国古典文学研究A	2				
	○	日本近代文学史	2		江戸文学講読	2	中国古典文学研究B	2				
				○	近代文学講読	2	中国近現代文学・中国語圏文学研究A	2				
					中国語文・漢文入門	2	中国近現代文学・中国語圏文学研究B	2				
							平安文学特論	2				
							中世文学特論	2				
							江戸文学特論	2				
							近代文学特論	2				
							平安文学の世界	2				
							中世文学の世界	2				
							江戸文学の世界	2				
							近代文学の世界	2				

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・ フランス語Ⅰ～Ⅳ〔各2〕
- ・ ドイツ語Ⅰ～Ⅳ〔各2〕
- ・ ロシア語Ⅰ・Ⅱ〔各2〕
- ・ 文学入門〔2〕
- ・ 方法としての文学〔2〕
- ・ 人文探究(ヨーロッパ古典文学を読む)〔2〕
- ・ 人文探究(日・中・英文学における「自然」)〔2〕
- ・ 専攻演習Ⅰ・Ⅱ〔各2〕
- ・ 卒業論文〔4〕